

**1 教科の到達目標（学習のねらい、身に付けたい力）**

- 運動の特性に応じた技能を理解するとともに、基本的な技能を身に付ける。
- 個人生活における健康・安全について理解する。
- 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて考え、判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- 生涯にわたって運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

**2 男女共修年間学習計画と単元(題材)**

学期	月	題材名・単元名	内容	達成目標(ねらい)
1 学期	4	・体づくり運動	・体ほぐしの運動 ・体力を高める運動	・目的に適した運動を身につける。 ・仲間と自主的にかかわる
	5	・陸上競技①	・短距離走・リレー	・自分の能力に適した技能のポイントを つかみ、技能や記録を高める。 ・協力しながら練習に取り組む。
		・ダンス	・フォークダンス ・リズムダンス	・みんなで踊ることの楽しさを味わう ・表現を通じた交流ができる
2 学期	6	・陸上競技② ・新体力テスト	・高跳び ・新体力テスト計測	・自分の能力に適した技能のポイント をつかみ、技能や記録を高める。 ・協力しながら練習に取り組む。
	7	・器械運動	・跳び箱、マット	・技の合理的なポイントを見つける ・発展的な技ができる。
	9	・水泳 ・運動会練習 ・体育理論	・クロール、平泳ぎ、 背泳ぎ、バタフライ ・種目の練習 ・文化としてのスポーツ の意義	・各泳法を身に付ける。 ・長時間続けて泳ぐ能力を身に付け る。 ・種目のルールややり方を覚える。 ・現代におけるスポーツの文化的意義 を理解する。
3 学期	10	・健康な生活と疾病の 予防	・健康の成り立ち ・食生活と健康 他	・健康な生活と病気の予防について理 解する。
	11	・球技① 「ベースボール型」	・ソフトボール	・チームや自分の能力に適した課題を 選び練習し、ゲームを通して個人技 能及び集団的技能を高める。
		・球技② 「ネット型」	・バレーボール	・自己に適した技を選び、段階的・系 統的に身につける ・安全に留意して練習や準備をする
12	・健康な生活と疾病の 予防	・感染症の予防 ・性感染症の予防 他	・健康な生活と疾病の予防について理 解する。	
1	・陸上競技③	・長距離走	・自分の能力に適した課題をつかみ技 能を高め、記録を高めることができ る。	
2	・球技③ 「ゴール型」	・サッカー ・バスケットボール	・チームや自分の能力に適した課題を 選び練習し、ゲームを通して個人技 能及び集団的技能を高める	
3	・健康な生活と疾病の 予防	・地域での保健、医療 の取り組み 他	・健康な生活と疾病の予防について理 解する。	

### 3 評価方法

各観点	評価規準	評価方法
知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>各領域における「運動の特性や成り立ち」、「技術（技）の名称や行い方」、「関連して高まる体力」、「伝統的な考え方」、「表現の仕方」などの知識習得、理解ができています。</li> <li>各領域の基本的な技能や動きを身に付け、記録や技に挑戦し、簡易な試合や発表ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観察</li> <li>学習ノート・学習カード</li> <li>定期テスト</li> <li>小テスト</li> <li>レポート</li> <li>記録測定</li> <li>技能テスト</li> <li>観察</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習した知識や技能を活用して、自己の課題に応じた解決ができる。</li> <li>自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて考え、判断するとともに、他者に伝えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観察</li> <li>学習ノート、学習カード</li> <li>技能テスト、小テスト</li> <li>レポート</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>各領域に自ら進んで取り組める。</li> <li>公正に取り組むことができる。</li> <li>ルールマナーを大切にしようとしている。</li> <li>お互いに協力できている。</li> <li>自分の役割を果たすことができている。</li> <li>相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出欠席状況</li> <li>観察、授業態度、発言等</li> <li>小テスト</li> <li>学習ノート、カードなど提出物</li> </ul>

### 4 授業の取り組みについてのアドバイス

- 欠席、見学をしないようにする。
- 授業に必要なものを忘れない。（体育着、教科書、保健体育ノートなど）
- 意欲的に授業に参加する。（何事にも積極的にチャレンジする。記録向上を目指して努力する。協力して活動する。準備や片付けに積極的に取り組むなど）
- 学習カードに具体的に授業でできたこと、課題、次回の取組を記入し提出する。

### 5 家庭学習の進め方についてのアドバイス

- 健康管理に気をつけ、欠席のないようにする。
- その日のうちに学習の振り返り（復習）を行う。
- ランニングや筋力トレーニング、ストレッチなど日ごろから基礎トレーニングを行う。

### 6 定期テスト前の取り組みについてのアドバイス

- 授業で配布されたプリントを活用する。
- 教科書、実技教科書（ステップアップ）、ワークなどを活用する。
- 授業での先生の話を中心して聞く。
- 疑問があれば先生に質問する

### 7 苦手な人の取り組みについてのアドバイス

- 何事にも失敗を恐れずに積極的にチャレンジする。
- 授業の取り組みについてのアドバイスをよく聞き、実践する。
- 記録向上を目指し、繰り返し地道に努力する。
- 提出物を期日までに提出する。

**1 教科の到達目標（学習のねらい、身に付けたい力）**

- 運動の特性に応じた技能を理解するとともに、基本的な技能を身に付ける。
- 個人生活における健康・安全について理解する。
- 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて考え、判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- 生涯にわたって運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

**2 男女共修年間学習計画と単元(題材)**

学期	月	題材名・単元名	内容	達成目標(ねらい)
1 学期	4	・体づくり運動	・体ほぐしの運動 ・体力を高める運動	・目的に適した運動を身に付ける。 ・仲間と自主的に関わる。
	5	・陸上競技①  ・ダンス	・短距離走・リレー  ・フォークダンス ・リズムダンス	・自分の能力に適した技能のポイントをつかみ、技能や記録を高める。 ・協力しながら練習に取り組む。  ・リズムの特徴をとらえ、変化とまとまりをつけてリズムに乗って全身で踊るための動きができる。 ・表現を通じた交流ができる
	6	・新体カテスト  ・器械運動	・新体カテスト計測  ・跳び箱、マット	・表現を通じた交流ができる  ・技の合理的なポイントを見つける。 ・発展的な技ができる。
2 学期	7	・陸上競技②	・高跳び	・自分の能力に適した技能のポイントをつかみ、技能や記録を高める。 ・協力しながら練習に取り組む。
	9	・水泳  ・運動会練習	・クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ ・種目の練習	・各泳法を身に付ける。 ・長時間続けて泳ぐ能力を身に付ける。 ・種目のルールややり方を覚える。
	10	・体育理論  ・健康な生活と疾病の予防①	・文化としてのスポーツの意義  ・健康の成り立ち ・食生活と健康 他	・現代におけるスポーツの文化的意義を理解する。  ・健康な生活と病気の予防について理解する。
	11	・球技①「ネット型」 ・球技②「ベースボール型」  ・陸上競技②	・バレーボール ・ソフトボール  ・長距離走	・チームや自分の能力に適した課題を選び練習し、ゲームを通して個人技能及び集団的スキルを高める。  ・自分の能力に適した課題をつかみ技能を高め、記録を高めることができる。
3 学期	12	・武道「柔道」	・受け身、固め技 ・投げ技	・自己に適した技を選び、段階的・系統的に身に付ける ・安全に留意して練習や準備をする
	1	・健康な生活と疾病の予防②	・感染症の予防 ・性感染症の予防 他	・健康な生活と疾病の予防について理解する。
	2	・球技③「ゴール型」	・サッカー ・バスケットボール	・チームや自分の能力に適した課題を選び練習し、ゲームを通して個人技能及び集団的スキルを高める
	3	・健康な生活と疾病の予防③	・地域での保健、医療の取り組み 他	・健康な生活と疾病の予防について理解する。

### 3 評価方法

各観点	評価規準	評価方法
知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>各領域における「運動の特性や成り立ち」、「技術（技）の名称や行い方」、「関連して高まる体力」、「伝統的な考え方」、「表現の仕方」などの知識習得、理解ができています。</li> <li>各領域の基本的な技能や動きを身に付け、記録や技に挑戦し、簡易な試合や発表ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観察</li> <li>学習ノート・学習カード</li> <li>定期テスト</li> <li>小テスト</li> <li>レポート</li> <li>記録測定</li> <li>技能テスト</li> <li>観察</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習した知識や技能を活用して、自己の課題に応じた解決ができる。</li> <li>自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて考え、判断するとともに、他者に伝えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観察</li> <li>学習ノート、学習カード</li> <li>技能テスト、小テスト</li> <li>レポート</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>各領域に自ら進んで取り組める。</li> <li>公正に取り組むことができる。</li> <li>ルールマナーを大切にしようとしている。</li> <li>お互いに協力できている。</li> <li>自分の役割を果たすことができている。</li> <li>相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出欠席状況</li> <li>観察、授業態度、発言等</li> <li>小テスト</li> <li>学習ノート、カードなど提出物</li> </ul>

### 4 授業の取り組みについてのアドバイス

- 欠席、見学をしないようにする。
- 授業に必要なものを忘れない。（体育着、教科書、保健体育ノートなど）
- 意欲的に授業に参加する。（何事にも積極的にチャレンジする。記録向上を目指して努力する。協力して活動する。準備や片付けに積極的に取り組むなど）
- 学習カードに具体的に授業でできたこと、課題、次回の取組を記入し提出する。

### 5 家庭学習の進め方についてのアドバイス

- 健康管理に気をつけ、欠席のないようにする。
- その日のうちに学習の振り返り（復習）を行う。
- ランニングや筋力トレーニング、ストレッチなど日ごろから基礎トレーニングを行う。

### 6 定期テスト前の取り組みについてのアドバイス

- 授業で配布されたプリントを活用する。
- 教科書、実技教科書（ステップアップ）、ワークなどを活用する。
- 授業での先生の話を中心して聞く。
- 疑問があれば先生に質問する

### 7 苦手な人の取り組みについてのアドバイス

- 何事にも失敗を恐れずに積極的にチャレンジする。
- 授業の取り組みについてのアドバイスをよく聞き、実践する。
- 記録向上を目指し、繰り返し地道に努力する。
- 提出物を期日までに提出する。